

令和6年度

事業報告書

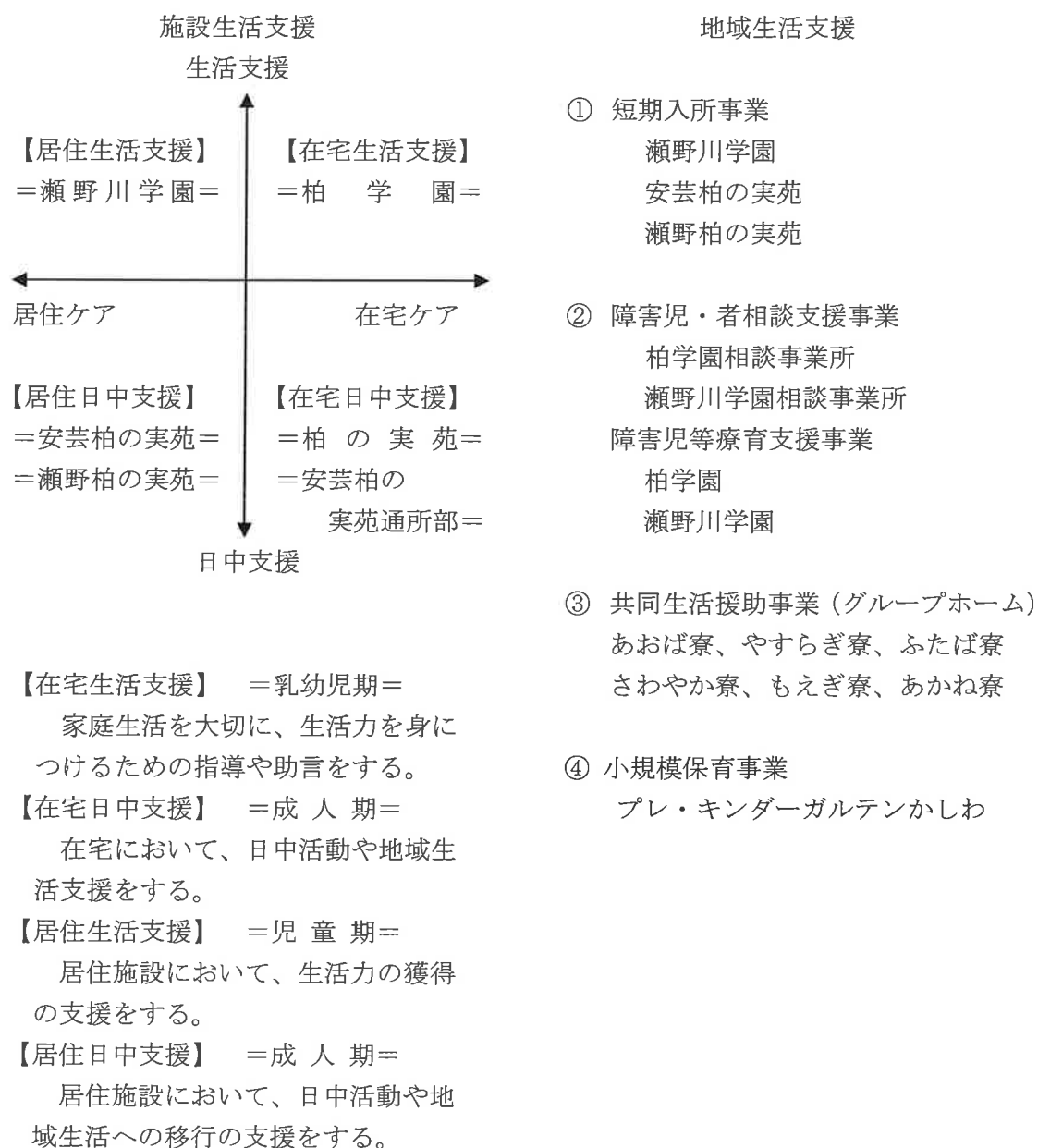
社会福祉法人 柏学園

法人理念

当法人の基本信条である『障害児教育は、愛ではじまり愛で終わる。自己の犠牲のない愛は実らない。』を胸に刻み、個々の利用者が、人として尊重され、生きがいを持って、社会生活を営むことが出来るように支援を行う。

また、施設福祉と地域福祉の両面から、法人内各施設の得意分野を相互に活用し合い、あるいは相互補完をし合いながら、より利用者に個々の生活力が身につけられるように創意工夫し、その家族の安心が得られるよう、日々の支援活動に邁進すると共に、多種多様な支援技術の向上に励む。

法人全体の役割図



1. 運営概要

昨年に引き続き、感染症対策を継続しながら障害児・者支援を行ってきました。昨今は、多様なウイルス性疾患も流行することがあり、衛生面で配慮を欠かすことができません。梅雨時期には、梅雨前線の活発化の影響で7月1日午前4時30分に土砂災害警報情報により2日にかけて「警戒レベル4」の避難指示が発令されました。それに伴い、通所支援は2日連続の自主登園とし、グループホームあおば寮等（以下「GH」と記入する）は、瀬野川学園に避難しました。また、8月30日には台風10号（8月27日～9月1日にかけて、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨）の影響により、通所支援の臨時休園とGHの学園避難を実施しました。また、7月から8月にかけて、熱中症警戒アラートが頻繁に発表されたことに伴い、プール遊びや屋外遊びに細心の注意を払い、プール遊びを中止したり外遊びを終日屋内遊びに切り替えたりしながら過ごす日々が多くありました。瀬野三施設及びGHにおいては、熱中症予防に考慮して、盆踊りの有り様を変更して『せのサマーフェス』として4日間の日程で企画実施し、保護者の参加も得て、盛会裡に開催することができました。

施設環境整備として、瀬野三施設では、本館屋上のヒートポンプ給湯設備の老朽化による全面改修工事と利用者の入浴環境改善と職員の入浴介助の負担軽減を踏まえた瀬野川学園の女子浴室を重度高齢化対応が可能となるリフト付きの浴室改修工事を行った。また、瀬野三施設及びGHにおける清掃や建具、設備等の改修工事を行い、利用者の住環境を整えることができた。瀬野柏の実苑の多目的トイレ改修工事として、便座や補助具の取替えを行い、利用者の安全面や職員の負担軽減に繋がった。柏学園では、ローラー付滑り台の増設を行った。柏の実苑では、利用率減少等により、これまでの4サークル（作業室）から3サークルとした。空き室は男性利用者の更衣室として使用することができ、ゆとりのある環境を整えることができた。

法人研修は、例年通り外部講師を招いてのマネジメント研修を実施しました。また、今年度から義務化となった業務継続計画（BCP）に伴い、入所系サービスでは自然災害、感染症の研修訓練を行い、施設内や各事業所地域での災害想定などを行い、職員一人一人が災害時を想定した訓練を行った。通所系サービスでは、施設内での感染症が起きたことを踏まえ、職員間の連携や嘔吐時の実施訓練を行った。

2. 法人連絡会

実施日時：4月6日、5月2日、6月11日、7月9日、7月30日、9月10日、

10月18日、11月28日、12月26日、2月27日、3月24日

参加者：理事長、施設長、事務局長、事務長、事務次長、経理課長、副管理者

会場：府中三施設 研修室1

3. 人権・倫理委員会

(1) 委員会実施状況

1回目 令和6年6月21日(金) 場所: 柏学園

2回目 令和7年3月25日(火) 場所: 柏学園

(2) 研修状況

令和6年度事業報告(各事業所) 参照

4. 感染症委員会

(1) 委員会実施状況

1回目 令和6年 8月 1日(木) 場所: 柏学園

2回目 令和6年11月29日(金) 場所: 柏学園

3回目 令和7年 3月 7日(金) 場所: 柏学園

4回目 令和7年 3月25日(水) 場所: Web ミーティング

(2) 研修・訓練実施状況

令和6年度事業報告(各事業所) 参照

5. 業務継続(自然災害・感染症)

(1) 委員会実施状況

8月1日(木) 場所: 柏学園

(2) 研修・訓練実施状況

令和6年度事業報告(各事業所) 参照

7. 施設・事業所ごとの概要

(1) 「指定児童発達支援センター」 幼児通園センター柏学園 定員: 40名

年間を通じて、療育日数259日、利用述べ件数10,273件(1日平均39.6人)の利用状況であった。

療育に関しては、従前通り遊びと対人面の発達支援に重点を置き、発達検査をはじめ、様々な視点からひとり一人の成長・発達状況を把握し、クラス療育を中心に行った。個別療育においては、今年度から保護者同席で行い、従来の方法に戻っている。地域療育の一環である外来療育については、県分は、児童発達支援センター機能強化事業として、市分は、従前の療育等支援事業として継続する。(詳細は、児童発達支援センター柏学園を参照)

(2) 「指定生活介護事業所」 生活支援事業所柏の実苑 利用定員: 40名

年間利用状況は82.4%(R5年度88.2%、R4年度88.5%)、44人の利用契約状況となっている。今年度はサークル室を3つに編成し開始した。個別支援の充実・工夫をする中で、利用者の中には加齢に伴い、健康面等に配慮を要する状況があった。若年利用者においては、情緒面の支援課題が必要な利用者もあり、職員間の連携で支援を行った。日中活動支援においては、個々に適した活動を行い、緩急のある生活の中で日々の充実感を感じ、安定感のある生活を目指すことで過ごしていった。また、余暇・創作活動は従来の活動に

とられず、利用者が興味を持ち、楽しめる工夫を多様化させながら、日中活動を行った。
(詳細は、柏の実苑事業報告を参照)

(3) 「事業所内保育事業」 プレ・キンダーガルテンかしわ 利用定員 10 名 (地域枠 6 名)

令和元年 7 月から事業所内保育所として事業所枠 4 名、地域枠 6 名で開所した。定員 10 名という人数で、少ない人数で丁寧な保育活動を行った。その後地域における 3 歳未満児保育の増設や待機児減少に伴い、育児休業明けの受入れが十分に可能となる中、自法人職員の子弟が皆無となることが予想されることから、今年度をもって休止する旨を、認可行政である府中町に連絡し認可を得た。

(4) 「指定障害児入所施設」 児童発達支援瀬野川学園 利用定員 20 名

令和 7 年 3 月 31 日現在、5 歳から 18 歳の児童 11 人 [措置児 7 人、利用契約児 4 人] が在園している。12 月に就学前児童が 1 名、令和 7 年 1 月就学児童が 1 名入所している。9 月に緊急案件として、一時保護委託の依頼があり、数か月間だが 1 名受け入れた。今年度 18 歳になった児童が瀬野柏の実苑に令和 7 年 4 月 1 日から入所することとなった。生活面において、基本的な生活習慣の習得に重点を置くとともに、夏休みなどの長期休暇においては、メリハリのある生活が送れるよう、スケジュールを組み、個々の課題を設けて取り組んでいった。

(詳細は、瀬野川学園事業報告を参照)

(5) 「指定障害者支援施設」 安芸柏の実苑 利用定員 20 名

37 歳から 54 歳の男性利用者 20 人 [平均年齢: 48 歳 (令和 7 年 3 月 31 日現在)] が、明るく、快適な生活環境の中で健康を第一に『潤いのある生活』を目標に掲げ過ごしていった。体調面、情緒面において、個々の変化に注意しながら支援を行った。帰省、面会において保護者の高齢化もあり帰省できない方が増えてきている。(詳細は、安芸柏の実苑事業報告を参照)

(6) 「指定障害者支援施設」 瀬野柏の実苑 利用定員 40 名

38 歳から 91 歳の利用者 38 人 [平均年齢: 57.1 歳 (令和 7 年 3 月 31 日現在)] が生活している。「志和福祉ランド」の農場を活用して、「志和農耕班」、「志和洗濯班」で椎茸栽培や自然薯、サツマイモ、玉葱、大根、その他夏物野菜などの栽培、洗濯工場での下請け作業を行った。瀬野三施設内では「環境美化班」など、利用者それぞれの支援課題の配慮をしながら実施した。12 月に男性利用者 (原爆手帳所持者) が 1 名高齢者施設に移行した。年明け 1 月に、瀬野川学園に入園後、瀬野柏の実苑に入所し、約 36 年間利用していた女性利用者 1 名がご逝去される。

(詳細は、瀬野柏の実苑事業報告を参照)

(7) 「指定生活介護事業所」 生活介護事業所安芸柏の実苑通所部 利用定員 20 名

30 歳から 88 歳の利用者 13 人 [平均年齢 58.3 歳] (令和 7 年 3 月 31 日現在)、年間利用状況は、開所日数は 265 日で 71.5% になる。

平成 3 年 4 月、瀬野柏の実苑保護者会の協力の中での開塾以来、農耕作業を中心に行っていたが、平成 9 年 4 月に洗濯作業棟の完成により、洗濯作業を本格化させ、瀬野三施設の利用者の新たな日中活動の場として、「志和福祉ランド」と称して、活用していた。そして、

新体系を迎える中、瀬野柏の実苑から地域移行をしたグループホーム利用者の日中活動場の確保も併せて、平成23年4月、18人の利用者を迎え開所した。主な作業種目は、洗濯作業、農耕作業などを通して、各個人の適性を加味した日中支援を行うことは勿論のこと、快適な生活環境の中、【潤いのある生活】支援を目指すことが出来た。また、「志和福祉ランド」が開設して32年が経過した。地域の奉仕活動として、地域で行われている「志和堀産直市」の出店や清掃活動に参加し、地域への貢献にも努めた。(詳細は、安芸柏の実苑通所部事業報告を参照)

(8)「指定共同生活援助事業」GH あおば寮他5グループホーム 利用定員24名

平成2年「あおば寮」を皮切りに、「やすらぎ寮」「ふたば寮」「さわやか寮」「もえぎ寮」そして平成20年5月に「あかね寮」を開設し、30歳から88歳の男性12人と女性8人〔平均年齢：55.8歳〕がグループホームで生活している。日中は柏の実苑7人、安芸柏の実苑通所部13人に通っている。日中活動や余暇活動などは、世話人や瀬野柏の実苑(バックアップ施設)と連携を取りながら、個々の利用者の健康状況や情緒に配慮しながら実施した。一人で出かけるのが難しい人は、休日においては移動支援を利用して、休日の余暇を過ごしている。6月下旬～8月下旬にかけて土砂災害警報の発令や台風の接近により、バックアップ施設である瀬野三施設の地域交流館に避難している。(詳細は、GH事業報告を参照)

(9) 地域支援推進事業

法人柏学園が統括する「地域支援推進プロジェクト」として、乳幼児期から成人期までの各ライフステージに応じた支援相談体制を整備し、法人内の様々な連携により、地域で生活する方々やその家族の様々な要望に、可能な限り取り組んできた。また、平成18年10月からそれまでの障害児(者)地域療育等支援事業の地域支援事業所・瀬野川学園相談支援事業所を設立した。

平成24年4月障害者自立支援法・児童福祉法の改正に伴い、福祉サービスを利用する全ての利用者に利用計画が必要となり、本格実施に向けて障害児相談支援事業所についても、両キャンパスに整えることが出来た。(詳細は、地域支援事業報告を参照)

具体的事業：

①心身障害児(者)短期入所事業

②日中一時支援事業

③障害児等療育支援事業(訪問、外来、施設支援)：広島県分と広島市分

但し、県分については、令和元年度より「児童発達支援センター等機能強化事業」として名称が改められた。

④相談支援事業：安芸郡4町

ア) 障害児相談支援 イ) 特定相談支援 ウ) 一般相談支援

⑤機関誌「やまびこ」発行

⑥ファミリーファーム

⑦ボランティア募集／育成

8. 施設・事業所ごとの利用状況

(1) 施設の利用状況

①支援体制

令和6年度は6施設・2事業所・3短期入所事業・6グループホーム・1保育事業で事業を行った。

②契約及び措置受託による状況

成人施設及び児童施設が日額報酬制であるため、通所施設では定員以上に利用契約者を持ち、日々の利用者確保に努めている。

(表1) 令和6年度 施設別月別利用契約状況 毎月1日現在(人)

施設名	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
柏学園	40	69	68	69	72	76	78	78	78	77	79	83	84
柏の実苑	40	45	45	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
瀬野川学園	20	10	10	10	10	10	10	10	10	11	12	11	11
安芸柏の実苑	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
瀬野柏の実苑	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	39	38	38
安芸柏の実苑通所部	20	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20
グループホームあおば寮	24	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
フレキシター・カールテン	10	8	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7

9. 施設・事業所設備の整備状況

各施設の設備は、適宜建物の補修、改修、機器備品など施設機能の向上に以下のように努めた。

(1) 感染症対策備蓄品

①柏三施設：エアバスター（2台）、マスク、

②瀬野三施設：エアバスター（2台）、マスク、防護服、フェイスガード、使い捨て手袋

(2) 非常用備蓄品

①柏三施設：自家発電機、非常食、飲料水、非常用トイレ

②瀬野三施設：移動式自家発電機（4台）、屋上設置型自家発電機（1台）

バルーンライト（2台）、非常食、飲料水

③安芸柏の実苑通所部：非常食

(3) 園舎等の整備、備品購入

①柏学園：館内清掃、冷蔵庫（1台）、ローラー滑り台、芝刈り機、レーザープリンター、ダストボックス、ボールプール、硝子窓取替工事、天井等修繕工事

②柏の実苑：館内清掃、掃除機、書庫、機械（シーラー）3台

③プレ・キンダーガルテンかしわ：館内清掃

④瀬野三施設：館内清掃、マイクロバス中古車（1台）、衣類乾燥機（3台）、会議用テーブル、ビデオカメラ

・屋上ヒートポンプ給湯設備（工期：令和6年9月17日～10月31日）

・特殊浴槽改修工事（工期：令和6年7月12日～9月30日）

・バーゴラ修繕

・瀬野柏の実苑各所修繕工事

・瀬野川学園・安芸柏の実苑各所修繕工事

・瀬野三施設美装工事

・瀬野川学園・安芸柏の実苑配管工事

⑤安芸柏の実苑通所部：AED、東屋照明工事、井戸水塩素滅菌器修理、車いす、掃除機
熊よけ用ラジオ

⑥グループホームあおば寮他：入居者の畳、各寮修繕工事、各寮清掃

10. 職員の資質の向上

職員の療育、指導、助言その他の援助活動の一層の充実・強化を図るため、各施設とも各種研修会の参加、協議会等における意見交換、情報収集を通じて職員の資質の向上と障害福祉従事者としての意識の高揚に努めた。

11. 職員の健康診断

年1回広島厚生病院において職員の健康診断を実施した。瀬野三施設の夜勤従事職員は、広島県地域保健医療推進機構にて2回目の健康診断を実施した。併せて、インターネットによるストレスチェックを実施した。

健康診断 柏三施設：9月1日～9月30日 対象者：全職員

瀬野三施設：1回目 5月23日～6月30日 対象者：全職員

2回目 11月25日～12月24日 対象者：夜勤者のみ

ストレスチェック 令和7年2月18日～2月26日 対象者：全職員（内26名参加）

12. 職員採用面接

- | | | | | |
|-----|-------|------------|----|----|
| (1) | 5月21日 | 中途採用 | 1人 | 採用 |
| (2) | 9月6日 | 安田女子短期大学 | 1人 | 採用 |
| (3) | 9月7日 | 広島文化学園短期大学 | 1人 | 採用 |

13. 広島県知的障害者ソフトボール協会事務局

県内において、広島県知的障害者福祉協会の助成を受けながら、長年、行われていた知的障害者のソフトボール競技の団体設立の気運に伴い、令和元年6月、本法人が事務局を受けて、支援を行う。

(1) 役員 理事：5名 監事：2名 事務局員：2名

(2) これまでの全国大会の成績：

第18回全国障害者スポーツ大会2018（福井県） 優勝

特別全国障害者スポーツ大会2023（鹿児島県） 第3位

(3) 参加選手：概ね15～18人

(4) 監督・コーチ：3～5人

(5) 練習日程：概ね月2～3回

(6) 練習会場：福山北特別支援学校ほか

(7) 交流練習試合： 日時：令和6年9月15日・16日

会場：尾道市御調ソフトボール球場

参加チーム：愛媛県、岡山県、滋賀県、広島県

14. 総務に関する事項

(1) 役員の状況

令和6年度は昨年度と同様に、評議員7名、理事6名、監事2名の体制である。

(2) 職員の状況

令和6年度の職員の状況は次の表8の通りである。

(表8) 注：理事長、嘱託医、兼務職員を除き、非常勤職員を含む。 R7. 3. 31現在

施設等名	職員数(人)			平均勤続年数
	男	女	計	
本部	1	0	1	41年1ヶ月
柏学園	2	20	22	14年7ヶ月
柏の実苑	7	4	11	19年4ヶ月
瀬野川学園	3	6	9	11年9ヶ月
安芸柏の実苑	3	7	10	16年11ヶ月
瀬野柏の実苑	9	13	22	16年11ヶ月
安芸柏の実苑通所部	3	2	5	16年11ヶ月
地域支援事業	1	1	2	17年6ヶ月
グループホームあおば寮	0	12	12	12年1ヶ月
プレ・キンダー・ガールズかしわ	0	3	3	9年8ヶ月
計	29	68	97	15年6ヶ月

(3) 収支決算の状況

会計では、法人全体で本部を含めて9拠点区分で決算を行い、その決算状況は表9の通りである。

(表9) 令和6年度収支決算状況

単位：円

拠点区分	収入	支出	差額	収入増減額	増減率%
本部	34,337,224	32,755,156	1,582,068	-22,841,987	-39.9%
柏学園	185,113,001	169,984,750	15,128,251	18,257,215	10.9%
柏の実苑	75,240,111	85,595,507	-10,355,396	-13,003,640	-14.7%
瀬野川学園	90,092,571	103,408,867	-13,316,296	-21,571,275	-19.3%
安芸柏の実苑	145,014,660	131,010,920	14,003,740	20,359,745	16.3%
瀬野柏の実苑	254,279,461	211,749,128	42,530,333	22,689,712	9.8%
安芸柏の実苑通所部	37,025,220	40,906,020	-3,880,800	965,055	2.7%
グループホームあおば寮	22,454,290	24,082,833	-1,628,543	-844,157	-3.6%
プレかしわ	13,452,097	17,164,848	-3,712,751	-3,330,689	-19.8%
計	857,008,635	816,658,029	40,350,606	679,979	0.1%

15. 理事会の開催状況

理事会の開催状況

開催日	出席者	議題
R6.5.27	理事 5名 監事 2名	- 令和5年度事業報告並びに決算及び財産目録承認の件 - 社会福祉充実計画承認の件 - 瀬野三施設浴室改修工事承認の件 - 瀬野三施設マイクロバス購入承認の件 - 児童発達支援センター柏学園における大型遊具購入承認の件 - 令和6年度定時評議員会招集について [報告事項] ① 理事長の職務執行の状況について ② 6施設等の運営状況について
R6.8.28	理事 5名 監事 2名	- 児童発達支援センター柏学園等運営規程改正承認の件 - 瀬野三施設ヒートポンプ給湯機緊急取替工事承認の件 - 瀬野三施設パーゴラ改修工事承認の件 - 令和6年度予算の補正（案）承認の件 [報告事項] ① 理事長の職務執行の状況について ② 6施設等の運営状況について
R7.2.27	理事 6名 監事 2名	- 令和6年度（最終）補正予算の承認の件 - 令和7年度事業計画書及び収支予算書の承認の件 - 評議員・選任解任委員会委員の選任承認の件 - 令和6年度社会福祉法人指導監査の指摘事項承認の件 - プレ・キンダーガルテンかしわ（事業所内保育事業）の休止承認の件 - 就業規則改正の承認の件 - 給与規程改正の承認の件 - 社会福祉法人柏学園事業における指定更新承認の件 - 臨時評議員会の召集の決定の件 [報告事項] ① 理事長の職務執行の状況について ② 6施設等の運営状況について

16. 評議員会の開催状況

開催日	出席者	議 題
R6.6.26	評議員7名	- 令和5年度事業報告並びに決算及び財産目録承認の件 - 社会福祉充実計画承認の件 - 瀬野三施設浴室改修工事承認の件 - 瀬野三施設マイクロバス購入承認の件 - 児童発達支援センター柏学園における大型遊具購入承認の件 [報告事項] ①理事長の職務執行の状況について ②6施設等の運営状況について
R7.3.27	評議員7名	- 令和6年度（最終）補正予算の承認の件 - 令和7年度事業計画書及び収支予算書の承認の件 - 令和6年度社会福祉法人指導監査の指摘事項承認の件 - プレ・キンダーガルテンかしわ（事業所内保育事業）の休止承認の件 - 就業規則改正の承認の件 - 給与規程改正の承認の件 - 社会福祉法人柏学園事業における指定更新承認の件 [報告事項] ①理事長の職務執行の状況について ②6施設等の運営状況について